

改善計画書

事業者名 (真幸認定こども園)

(令和 8 年 3 月 23 日作成)

改善に向けた事業者のコメント	第三者評価を受けたことで、自分達がしていることを振り返り、園の強みと弱み、課題や改善点が明確になりました。職員の意見を取り入れながら、組織的な仕組みを作り、園全体で、改善計画の取り組みをしていきたいと思ひます。又、全体的な計画は、保育計画だけになっていたのて、項目を加えて作り替え、保育に生かせるようにしたいと思ひます。その他、ホームページを活用しながら、情報公開をしていきたいと思ひます。							
短中長期	No	課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	具体的改善策 (人・予算・情報・手順等)	担当
短期間で出来ること	1	職務分担表を作る。	自分の職務に対して役割や組織的な仕組みを明確にする。		令和8年 4月	令和 8年 6月	職員に周知し、組織の中での役割を明確にする	園長
	2	全体的な計画の見直し	全体的な計画を作りあげ、年間指導計画におろす。	3か月	令和 8年 4月	令和8年 6月	家庭との連携、特色、衛生・安全、地域との交流、個別発達支援、小学校との連携、健康支援、災害への備えの項目を加えたものを作る。 職員と一緒に、見直しを行う。	園長 主幹保育教諭 保育教諭
中・長期間でできること	1	ホームページが更新されていない	ホームページを通して、園の情報を見ることが出来る。		令和 8年 4月	令和 9年 3月	ホームページを更新する。	理事長
	2	職員1人1人が明確な目標を定める。	目標達成に向け、職員自身のスキルアップにつなげる。	1年	令和 8年 4月	令和 9年 3月	自己評価の中に目標を記述する欄を設ける。その後、面談等で、確認する。	園長 全職員
	3	マニュアルの見直し	マニュアルを見直し、保育に生かす。	1年	令和 8年 4月	令和 9年 3月	専門部会を通して、マニュアルの見直しを行う。 マニュアルを職員に周知して、保育の中で使っていく。	園長 主幹保育教諭 保育教諭
今後検討すること	1				令和 年 月	令和 年 月		